

練習艦隊歓迎の夕べ

大阪防衛協会理事・青年部会

会長 鷺岡 和徳

3月23日（木）18：00より新阪急ホテルにおきまして練習艦隊歓迎の夕べが開催されました。関西水交会練習艦隊歓迎実行委員会、海上自衛隊阪神基地隊が主催し大阪防衛協会青年部会からは飯井副会長をはじめ9名で参加いたしました。

海上自衛隊幹部候補生学校のある江田島の第一術課学校を卒業され3尉に任官されたばかりの幹部候補生199名（女性12名）が九州から大阪、名古屋、東京、東北と国内を寄港し、そこから太平洋を渡りアメリカ、メキシコ、パナマ、イギリス、ノルウエイ、ロシア、ドイツ、フランス、マルタ、トルコ、ポートサイト、インド、カンボジア等14カ国の基地を回って9月に日本に帰ってきます。卒業式が終わってそのまま「かしま」「あさぎり」「やまぎり」に乗船したといっていました。

会場は卒業生を励まそうという方々で超満員でした。乾杯の前に宝塚歌劇団の特別レビューがありベルサイユの薔薇からすみれの花咲く頃まで約7曲を華麗な歌声で会に花を添えていただきました。

それぞれの初任幹部は各テーブルを回り支援者と一緒に会食をし訓練中の話や故郷の話などいきいきとかつ礼儀正しく楽しい時間を過ごしました。

ご存知のとおり最近の国際情勢は冷戦期と比較し不透明かつ不確実です。彼ら新任幹部はこの仕事を自身の一生を供して費やす決心をし、いかなる不安定な情勢であってもわが国に混乱が生起させないよう日夜訓練に励み、身を挺して国土と国民を守るという誇りに満ち溢れていました。彼らを見ていると現在の日本人が忘れかけている勤勉さ、謙虚さ、公に奉ずる精神、率先垂範、実践躬行という言葉を思い起こさせてくれました。

名残はつきませんが万歳三唱のあと彼らの退場を「がんばれよ」「気をつけて行ってこいよ」との声援と共に見送りました。

